

2023年12月21日
 京都中央信用金庫
 日本政策金融公庫

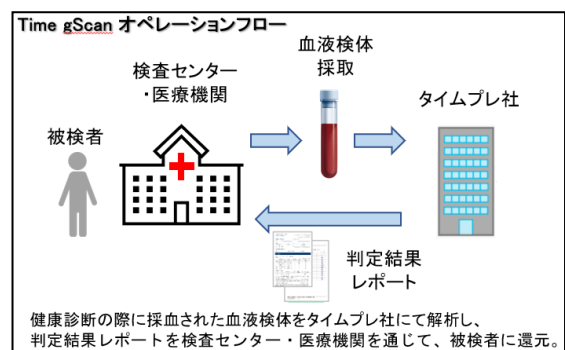
～iPS細胞技術の活用により無病社会の実現へ～
 京都大学 iPS 細胞研究所発ベンチャー「タイムプレ株式会社」に対し
 京都中央信用金庫と日本公庫が協調融資を実行

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）と日本政策金融公庫（略称：日本公庫）京都支店 国民生活事業は、タイムプレ株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役：多田智子、以下タイムプレ社）に対し、iPS細胞技術の活用による無病社会の実現へ向けた取り組みを支援するため協調融資を実施しました。



タイムプレ社は、iPS細胞技術とAIプログラムを組み合わせた、新しい遺伝子検査サービスである「Time gScan」を開発しています。「Time gScan」により、超早期においてもアルツハイマー病発症リスク評価が可能となることから、健康診断での利用に向けて提供します。人間ドック等の健康診断の際に採取された血液検体をタイムプレ社にて解析し、判定結果レポートを検査センター・医療機関を通じて、被検者に還元します。京都大学iPS細胞研究所発の技術を基盤にして、通常の採血によって検査センター・医療機関で実施可能であるという点に優位性があります。

アルツハイマー病患者数は人口の高齢化とともに、年々増加しており、アルツハイマー病が社会に与える経済的な負担も増大しています。タイムプレ社は、「Time gScan」を通して、この病の根絶による無病社会の実現に向けてスタートを切った事業者です。



日本公庫はタイムプレ社の事業の将来性を高く評価し、事業軌道化までの資金調達を支援するた

め、新型コロナ対策資本金劣後ローンを実行。本制度は、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている経済環境下にあつて、関係機関の支援を受けて事業の発展・継続を図る中小・小規模事業者の財務体質強化のために資本金を供給することを通じて、資金調達を円滑化することを目的とした制度で、本制度による債務については、金融検査上自己資本とみなすことができる等の特徴を有します。

なお、京都中央信用金庫も、日本公庫のタイムプレ社への取り組みや事業の将来性等を評価し、協調融資を実行しました。

京都中央信用金庫と日本公庫は、今後とも連携し、新事業に取り組む中小・小規模事業者を積極的に支援していきます。

<融資先の概要>

企業名	タイムプレ株式会社	代表取締役	多田智子
住所	京都市左京区吉田下阿達町 46-29 京都大学 医薬系総合研究棟 309 号室	業種	医療機器
【事業内容】井上治久教授が実施してきた京都大学iPS細胞研究所と理化学研究所の共同研究成果を社会実装するために設立された医療機器ベンチャー企業。アルツハイマー病患者由来のiPS細胞より特定したアミロイドβの脳内蓄積に関連する数百個の遺伝子情報を組み込んだ独自のAIプログラムである”アルツハイマー病発症リスク評価「Time gScan」”を提供する。			
「タイムプレ株式会社」へのお問い合わせ E-Mail : info@timepre.com (代表取締役 多田)			

<お問い合わせ先>

京都中央信用金庫

住所：京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 91

TEL：0120-201-959 受付時間/平日 9：00～17：00

※フリーダイヤルは当金庫営業地区（京都府および滋賀県、大阪府、奈良県）のみ可能

日本政策金融公庫 京都支店 国民生活事業

住所：京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 101 アーバンネット四条烏丸ビル 4 階

TEL：075-211-3230（担当：中原、邊春）